

CEFR A1.2 ルーブリック (読む)

CEFR:ヨーロッパ言語共通参照枠

	S	A	B	C
関心・意欲・態度	外国語の背景にある文化を主体的に理解して学ぼうとし、 <u>自分の考え</u> を形成しようとする姿勢が見られる。	外国語の背景にある文化を主体的に理解して学ぼうとする姿勢が見られる。	外国語を読むことを通して、 <u>必要な情報</u> を得ようとする姿勢が見られる。	外国語を読むことを通して、必要な情報を得ようとする姿勢に欠ける。
思考・判断	日常的な話題について、情報がわかりやすく示された英文を読み、 <u>要点を正確に、かつ迅速に理解し、自分の考え</u> を形成することができる。	日常的な話題について、情報がわかりやすく示された英文から、 <u>概要</u> を理解することができる。	日常的な話題について、情報がわかりやすく示された英文から、 <u>必要な情報</u> を理解することができる。	日常的な話題について、情報がわかりやすく示された英文でも、正しく情報が理解することができない。
表現力	短く簡単な文章を流暢に、 <u>正確な発音</u> で音読することができる。その文章に込められた感情を正しく理解し、音読の際に <u>正確に表現</u> することができる。	短く簡単な文章をある程度流暢に、聞き手が <u>受容可能な発音</u> で音読することができる。音読の際にも文章に込められた感情を <u>表現する努力</u> をしている。	短く簡単な文章を、ある程度 <u>ゆっくり</u> であれば、音読することができる。文章に込められた感情は <u>理解する</u> が、それを表現することがやや不十分である。	短く簡単な文章でも、スムーズに音読することができない。文章に込められた感情があまり理解できていないため、平板な調子の音読になっている。
語彙サイズ	800語	700語	600語	500語

CEFR A1.2 ルーブリック (聞く)

	S	A	B	C
関心・意欲・態度	日常的な話題について、興味や関心を適切に示している。また、 <u>アイコンタクトも欠かさず</u> に聞こうとする姿勢が見られる。	日常的な話題について、興味や関心を示しつつ、 <u>アイコンタクトにもつとめながら</u> 聞くことができる。	日常的な話題について、 <u>相手を見て話を聞こうとするが</u> 、無表情になりがちで、相手の話に対する興味・関心がやや伝わりにくい。	話し手とアイコンタクトをほとんど取ろうとしない。表情も硬く、相手と話を交わすことに対する興味を感じられない。
思考・判断	日常的な話題について、ゆっくり、はっきりと話されれば、 <u>短く簡単な説明の要点を正確に</u> 聞きとることができる。	日常的な話題について、ゆっくり、はっきりと話されれば、 <u>短く簡単な説明の概要を</u> 聞きとることができる。	日常的な話題について、ゆっくり、はっきりと話されれば、 <u>必要な情報を</u> 聞きとることができる。	日常的な話題について、ゆっくり、はっきりと話されても、重要な部分の語句や表現が聞き取ることができず、話の理解が困難である。
表現力				
語彙サイズ	800語	700語	600語	500語

CEFR A1.2 ルーブリック（書く）

	S	A	B	C
関心・意欲・態度	自分の考えや気持ち・その理由などについて、 <u>自ら書こうとする姿勢</u> が見られる。	自分の考えや気持ち・その理由などについて、 <u>促されれば書こうとする姿勢</u> が見られる。	自分の考えや気持ち・その理由などについて、 <u>促されれば書こうとするが、あきらめてしまう。</u>	自分の考えや気持ち・その理由などについて、 <u>促されても書こうとしない。</u>
思考・判断	自分の考えや気持ち・その理由などを <u>順序立てて書く</u> ことができる。	自分の考えや気持ち・その理由などを <u>順序立てて書こうとするが、一部工夫が必要</u> である。	自分の考えや気持ち・その理由などを <u>うまく順序立てて書くことができず、読み手にかかる負担が大きい。</u>	自分の考えや気持ち・その理由などを文の羅列で書いており、 <u>論理性に欠ける。</u>
表現力	日常的な話題について、 <u>多様な語彙や文法を用いて柔軟に書く</u> ことができる。	日常的な話題について、 <u>適切な語彙や文法を用いて書く</u> ことができる。	日常的な話題について、 <u>英語のみを用いているが、語彙が限られている。</u>	英語としては通じない、または、力を測るための十分な記載がない。
語彙サイズ	800語	700語	600語	500語

CEFR A1.2 ルーブリック (話す)

	S	A	B	C
関心・意欲・態度	自分の考えや気持ち・その理由などについての会話を、 <u>自ら続けようとする姿勢</u> が見られる。また、アイコンタクトも保っている。	自分の考えや気持ち・その理由などについての会話を、 <u>促されれば続けようとする姿勢</u> が見られる。また、アイコンタクトも保っている。	自分の考えや気持ち・その理由などについての会話を、 <u>促されれば続けようとするが、あきらめてしまう</u> 。アイコンタクトは保とうとする。	自分の考えや気持ち・その理由などについての会話を、 <u>促されても続けようとし</u> ない。また、アイコンタクトを <u>保とうとしていない</u> 。
思考・判断	自分の考えや気持ち・その理由などを <u>順序立てて話す</u> ことができる。	自分の考えや気持ち・その理由などを <u>順序立てて話そうとするが、一部工夫が必要</u> である。	自分の考えや気持ち・その理由などを <u>うまく順序立てて話す</u> ことができず、 <u>聞き手にかかる負担が大きい</u> 。	自分の考えや気持ち・その理由などを文の羅列で話しており、 <u>論理性に欠ける</u> 。
表現力	日常的な話題について、 <u>多様な語彙や文法を用いて柔軟に</u> 話すことができる。また、発音も正確である。	日常的な話題について、 <u>適切な語彙や文法を用いて話す</u> ことができる。発音は正確ではない部分もあるが、 <u>聞き手に負担はかからない</u> 。	日常的な話題について、 <u>英語のみを用いて話しているが、語彙が限られている</u> 。また、発音は正確ではない部分が多くあり、 <u>聞き手に大きく負担がかかる</u> 。	英語としては通じない、または、力を測るための十分な発話がない。発音も、英語らしい発音になっていない。
語彙サイズ	800語	700語	600語	500語